

第 30 回総合治水ワーキングチーム会議の協議結果

日 時 平成 18 年 3 月 29 日 (水) 13:30~20:30

場 所 宝塚商工会議所

出席者 (委員) 松本(誠)、奥西、川谷、岡田、加藤、佐々木、中川、
浅見、伊藤、草薙、酒井、谷田、土谷、山仲
(河川管理者) 田中、渡邊、松本、前川、西村、合田
(河川整備課) 糟谷
(事務局) 黒田、前田、植田、木本

内 容(協議結果)

1 河道対策及び貯留施設の検討

協議した結果、次の事項を確認した。

河川整備基本方針と河川整備計画の関係等については、期間の設定や基本方針に盛り込む具体的な事項について、「国の同意」との関係を含め、別途検討する。

次回流域委員会(4月6日開催)は、ダムの「効果と課題」について協議(意見交換)を行う。必要な資料は運営委員会(4月2日開催)で協議する。

次回総合治水ワーキングチーム会議(4月7日開催)以降は、遊水地、利水ダムの選択の可能性を検討した上で、ダムの選択の可能性について検討する。その上で、基本高水の検討を行う。

浸水想定区域図の概要等については、次回流域委員会で報告する。

2 その他

(1) 次回以降の会議の協議事項

河道対策
貯留施設

(2) 今後の日程(開催日時)

第 31 回 4 月 7 日(金) 13:30~
第 32 回 4 月 11 日(火) 13:30~
第 33 回 4 月 19 日(水) 17:30~
第 34 回 4 月 25 日(火) 13:30~
第 35 回 5 月 11 日(木) 17:00~
第 36 回 5 月 16 日(火) 13:30~

当日配付資料

- 資料 1-1 河川整備基本方針の位置づけと河川整備計画の関係
- 資料 1-2 兵庫県河川審議会資料(妙法寺川河川整備基本方針(案))
- 資料 2-1 各降雨規模での新規ダムの効果量試算
- 資料 2-2 ダムの安全性・環境影響等に関する整理
- 資料 2-3 「穴あきダムについて」
- 資料 3 新設ダムの検討項目と評価について(改訂)(伊藤委員)
- 資料 4 武庫川流域 浸水想定区域図について